

## 平成26年度技術研究開発賞選考発表会および 第67回全社技術研究発表会 開催



社長 冒頭あいさつ

平成26年12月3日、中電ホールにて「平成26年度技術研究開発賞選考発表会(以下、開発賞)」および「第67回全社技術研究発表会(以下、発表会)」が開催されました。

開発賞は、当社や地域社会または科学技術の進歩に貢献した研究に対し表彰をもって賞揚し、士気の高揚と成果の周知活用を目的としています。また、発表会は技術の向上、事業所・部門間の技術交流、ならびに、研究意欲の向上を目的に開催しております。

開催にあたり、水野社長は「最重要課題である浜岡原子力発電所の安全性をより一層高める取り組み、電力の安定供給、経営効率化に向けた技術研究開発に重点的に取り組むこと、また、大きく変化する事業環境に対応するため、必要な取り組みを着実に進めることが大切である。企業の競争力の源泉は「技術力」と「人」である。激変する事業環境の中において、今まで培ってきた技術力をさらに高め、「自信」と「誇り」を持ち、攻めの姿勢で技術研究開発に取り組んでほしい。」と技術開発に期待するところをお話しされました。

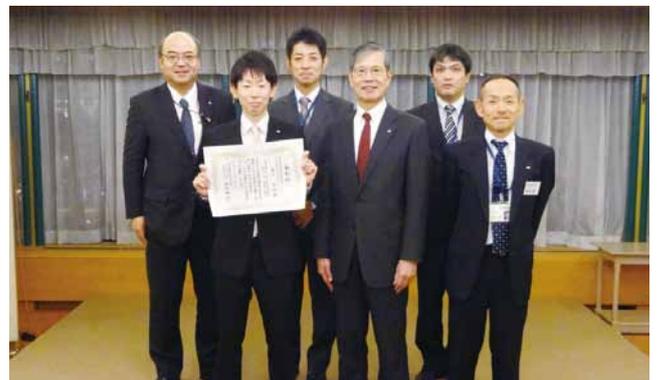
開発賞では、6件の発表件名の中から「社長賞」1件、「本

部長賞」1件、「奨励賞」1件が選ばれ、発表会では、エントリーされた20件名から10件に「優秀賞」が授与されました。

最後に、鈴木技術開発本部長からは「今回の発表件名は、いずれも既に研究の成果が活用され、当社の課題解決に貢献するものばかりでありました。研究は、一朝一夕には結果が出ず、また苦労の先に答えがあるとも限りません。しかし、研究者のみなさんが、真正面から、あきらめずに地道に研究に取り組んだ結果が、今日の成果に至ったものです。今後も技術の研鑽に励み、さらなる課題解決にチャレンジしていただきたい。」との講評がありました。



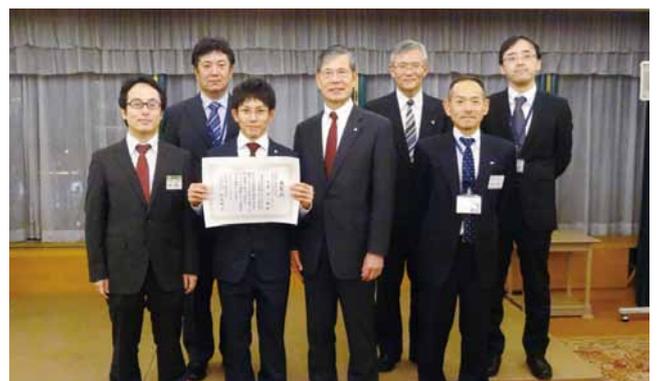
技術研究開発 社長賞



技術研究開発 本部長賞



本部長 講評



技術研究開発 奨励賞



全社技術研究発表会ステージ発表の部 優秀賞



全社技術研究発表会ポスターセッションの部 優秀賞

## 平成26年度「技術研究開発賞選考発表会」

受賞内容	件名	所属	氏名
社長賞	赤外線ヒータ式金型加熱器の開発	エネルギー応用研究所 都市・産業技術 G	西 政紀 竹内 章浩
		法人営業部 ソリューション G	周田 雄太郎 中川 健太郎
		静岡支店 営業部 法人営業 G	杉山 公英
本部長賞	需給運用のための太陽光発電出力把握システムの開発と実用化	中央給電指令所 運営課	宮下 和稔
奨励賞	浜岡原子力発電所の津波対策に係る津波挙動に関する実験的研究	土木建築部 原子力土建 G	大平 幸一郎 森 勇人

## 第67回「全社技術研究発表会」

### 【ステージ発表の部 優秀賞】

件名	所属	氏名
大井川発電所導水路改良によるサイフォン直結時における運用方法と効果検証	静岡支店 大井川電力センター 大井川ダム管理所	丸山 貴士
分散配置型産業ヒートポンプの開発・実証・改良	エネルギー応用研究所 お客さま技術 G	中山 浩 宮岡 洋一
石炭ボイラのクリンカ付着抑制に関する実用化研究	電力技術研究所 発電 G	長谷川 雅一 成川 公史 森 祥紀
	火力センター 工事部 ボイラ課	井上 隆二
柱上変圧器の仕様見直しによるコストダウン	配電部 技術 G	小栗 美香 出岡 充
ノン・プログラミング開発を実現する「組立型サービス基盤」の構築	情報システム部 共通基盤 G	大西 博子 山田 雅彦 河合 幸
LNG タンクミキシング運転による BOG 大気放散量削減	上越火力発電所 技術課	青木 雄大
	上越火力発電所 業務課	倉本 恵司

### 【ポスターセッションの部 優秀賞】

件名	所属	氏名
光通信ケーブル・クロージャの仕様見直しによる作業性向上等について	電子通信部 技術 G	山本 信孝 渡辺 光政
高圧線接続用スリーブの改良に関する研究	配電部 技術 G	出岡 充 大川 雅希
	エネルギー応用研究所 お客さまネットワーク G	加藤 真也
万能型風取器の開発	工務技術センター 送電施設課	蜷川 恭太
	工務技術センター 技術 G	筒井 聖治
蒸気タービン主要弁等狭隘部からの材料サンプリング技術の開発	電力技術研究所 材料技術 G	畑村 陵太 小林 大輔